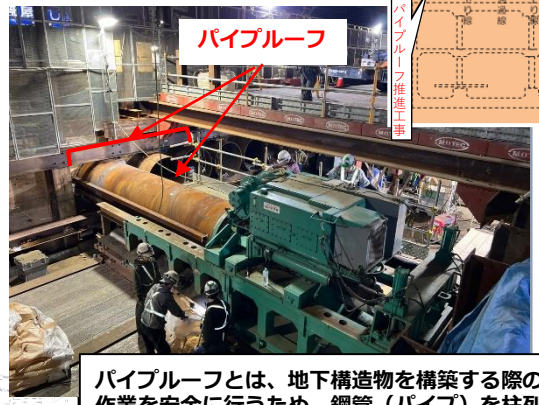
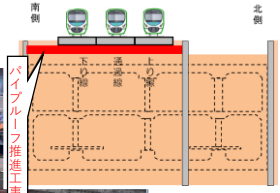
中井～野方駅間　連続立体交差事業　工事進捗のお知らせ（令和７年７月時点）

主な進捗状況：第5工区（中井方取付部）において、シールドマシンの掘進に向けた準備工事を進めています。

＜第3工区（沼袋駅部）＞

沼袋駅部　パイプルーフ推進工事

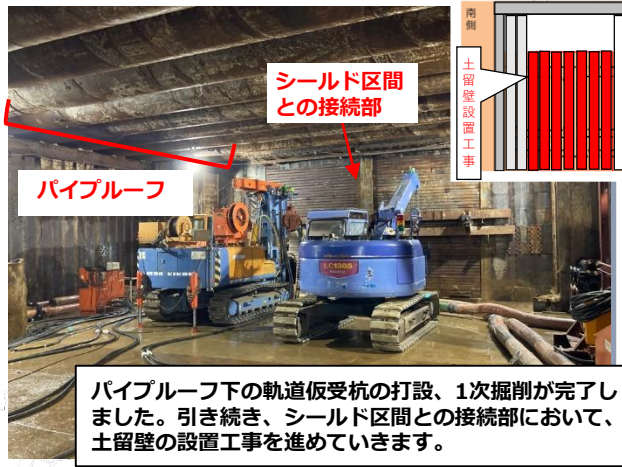


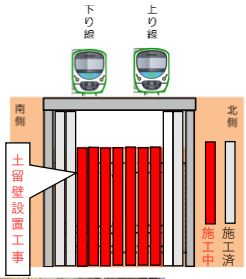


パイプルーフとは、地下構造物を構築する際の掘削作業を安全に行うため、鋼管（パイプ）を柱列状に水平に打設し、屋根（ルーフ）を作ることで、地上部を走行する鉄道の防護を目的とする工法です。

＜第2工区（沼袋駅部）＞

沼袋駅部　土留壁設置工事

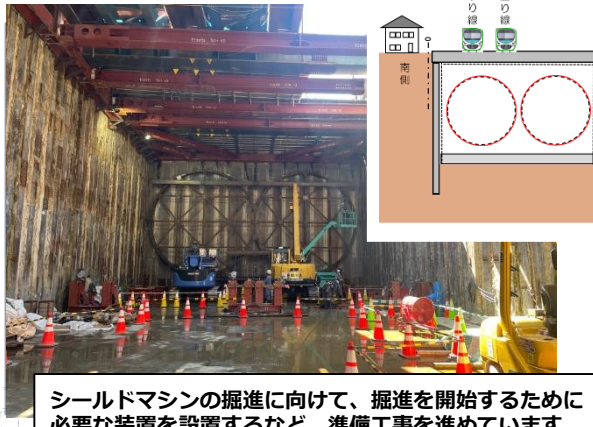




パイプルーフ下の軌道仮受杭の打設、1次掘削が完了しました。引き続き、シールド区間との接続部において、土留壁の設置工事を進めていきます。

＜第5工区（中井方取付部）＞

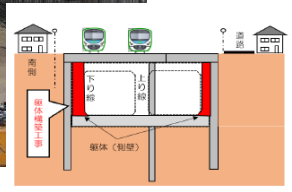
中井方取付部　シールドマシン掘進準備工事



シールドマシンの掘進に向けて、掘進を開始するために必要な装置を設置するなど、準備工事を進めています。







＜第4工区（野方方取付部）＞

野方方取付部　躯体構築工事



＜第1工区（新井薬師前駅部）＞

新井薬師前駅部　掘削及び土留支保工設置工事

西武鉄道新宿線（中井～野方駅間）連続立体交差事業は、東京都が事業主体となり、道路整備の一環として進めている都市計画事業であり、西武鉄道は、東京都・中野区とともに事業を推進しています。